



西山かずみ

市議会活動報告 会報：第17号

いわき市社会福祉審議会 委員
教育福祉常任委員会 委員
議会改革推進検討委員会 委員

ごあいさつ

討議資料



新年度を迎え、何かとせわしい日々が続きますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。だいぶ暖かくなってまいりましたが、風が強く寒く感じる日もありますので、風邪などひかぬよう、十分体調にはご注意ください。

さて、私は、昨年10月の組織改編により、教育福祉常任委員会に所属することとなりました。未来ある子供たちの教育環境の充実、そして市民の皆様のさらなる福祉向上のため、引き続き誠実に議員活動を進めてまいります。そして、このような形で説明責任も果たしてまいりますので、かわらぬ

ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

さて、平成31年2月定例会は2月21日から3月14日まで22日間の会期で開かれ、全118件の議案が成立いたしました。それに先立ち、一般質問初日に13回目の登壇をし、「いわき市水道事業の現状」・「水稻生産に関する諸問題」・「清掃センターの現況と焼却灰の処理」について、本市の考えを質しました。いずれも本市においての重要課題でありますので、ご報告させていただきます。

平成30年2月定例会

一般質問13回目の登壇



■いわき市水道事業の現状について



平成31年3月に2年目が終わる中期経営計画の進捗状況について、その進行管理は、事業評価等を通じ、点検・評価を行い、市水道事業経営審議会に報告の上、意見を求めるとともに改善策などを翌年度以降の計画に反映させることで、PDCAサイクルを確立しているとのことでした。そこで、今進められている項目の進捗状況を具体的に聞きたいと思います。

最重要事業と位置づけられている老朽管更新事業の進捗状況は。



水道局長 老朽管更新事業は、本市の管路施設の健全性を保つため最重要事業として取り組んでいますが、平成29年度は目標年間事業量である更新延長26kmに対し36.8kmを実施。「更新率」では、目標値1.16%に対し1.63%となっており、目標を上回る結果です。

平成30年度については、更新延長は約34km、「更新率」約1.5%となる見込みで、目標を上回る状況にあることから、今後も計画的な事業の推進に努めます。

■水稻生産に関する諸問題について



いわき市内に、ため池が約370か所あるとのことですが、現在、その維持・管理は、ため池を持つ行政区の水利組合や管理団体が自主的に行っているものと思います。

農業用ため池の維持・管理の実態について伺います。



農林水産部長 農業用ため池の維持・管理は、その受益者である地元の皆様等が、草刈りや土砂上げ等を地域の共同作業として実施している状況です。毎年度、地元管理者から、ため池の利用状況や施設状況について市が報告を受け、維持・管理に支障があるとの報告があった場合は、緊急度に応じて原材料の支給や、改修工事等を実施しています。

■清掃センターの現況と焼却灰の処理について



基幹的設備改良工事によって、清掃センター排ガス中のばいじんや有害物質については、より一層管理され、抑制されるものと期待していますが、清掃センターの排ガスは、どのように管理されていますか。



生活環境部長 清掃センター排ガスについては、施設内に設置されたバグフィルタなどの排ガス処理設備で放射性物質を含めた有害物質を除去し、「大気汚染防止法」などで規定した排出基準を満たすように管理しており、今回の基幹的設備改良工事の中でも、排ガス処理設備の更新等を実施しました。バグフィルタについては、これまでも、休炉時に目視で点検を行い、ろ布の損傷など異常の有無を確認しており、点検結果や排ガスの状況等に応じ、ろ布を交換し、正常に運転できるよう維持管理を行っています。また、排ガスに含まれる有害物質については、放射性濃度のほか、硫酸化合物、窒素化合物、塩化水素、ダイオキシン類などについて、定期的に測定を行っており、両センターともに、すべて基準内で、正常に運転できていることを確認しています。



北部清掃センター外観